

2023年6月21日
フューチャーアーキテクト株式会社

「Future OCR®」給与支払報告書を対象とした AI-OCR サービス 最新版の 2023 年 読み取り実績 100 万枚超え 最大 1.5 倍の業務効率化を達成

フューチャー株式会社(証券コード:4722)の主要事業会社であるフューチャーアーキテクト株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:神宮由紀、以下フューチャーアーキテクト)は、AI を活用した OCR(Optical Character Recognition: 光学的文字認識)プラットフォームサービス「Future OCR®」*1から提供する給与支払報告書(以下給報)を対象とした読み取りサービスのバージョンを 2022 年 12 月に刷新し、2023 年 4 月時点で読み取り実績 100 万枚、1 億項目*2を突破しました。

給報は、住民税を算出するため事業者が従業員に支払った給与額を毎年 1 月末までに自治体へ報告するための書類です。日本の給与所得者はおよそ 5,931 万人*3いますが、地方税の手続きを電子化する地方税ポータルシステム「eLTAX」の給報利用率は 2021 年度の実績で 61.5%*4に留まっています。また、各自治体によりフォーマットが異なる非定型帳票であることに加え、「頭紙」「総括表」「明細書」など複数種の帳票が発生し、自治体をはじめ業務委託先のビジネスプロセスアウトソーシングベンダー(以下 BPO 事業者)は、依然データ入力の負荷を抱えています。

フューチャーアーキテクトでは、こうした課題を解決すべく、SG システム株式会社(以下 SG システム)と共同で 2021 年 1 月より独自の AI-OCR エンジンとアルゴリズムを組み合わせ、実運用に耐えうる給報の AI-OCR サービスを提供しています。バージョンアップを重ね、2022 年 12 月には、「帳票の仕分け機能の強化」「非定型帳票を読むための AI の刷新」「項目の読み取り精度の向上」を実現させました。その結果、本サービスを採用した BPO 事業者において、従来の方が入力した場合と比較し、最大で 1.5 倍の業務効率化を達成しました。

■AI-OCR 給報読み取りサービス 最新版の特長

1. 非定型帳票の項目の自動特定性能の向上

スキャンノイズが入った帳票や低画質の帳票、台紙に貼られた帳票なども読み取ることができ、99.1%以上の項目を自動特定。

2. 仕分け機能の強化

仕分けエンジンを刷新し、「明細書」「総括表」「その他」の仕分けが可能に。「明細書」の仕分け精度は最大で 99.98%まで向上。

3. AI-OCR エンジンの強化

AI アルゴリズムを見直し、給報の OCR 対象項目における読み取り精度は最大で 99.9%台に向上。

4. 読み取り結果の変換機能を強化

読み取り結果を自治体ごとに求められる仕様に変換可能。複雑な変換にも対応し、後続のエントリーシステムへの AI-OCR 結果の取り込みを容易化。

5. 高い処理性能

一般的なスペックの PC にアプリケーションをインストールするだけで 1 時間当たり約 2,000 枚の高速読み取りができ、専用オンプレミス製品の設置は不要。同水準のスペック PC を複数台接続することで、台数に比例して処理性能が向上。

フューチャーアーキテクトは、「Future OCR ®」の共同開発者であり販売代理店でもある SG システムと AI-OCR サービスを提供することで、業務省力化により貴重な労働資源を有効活用できるよう支援するとともに、今後も AI-OCR 技術の向上に取り組み、様々な業界での生産性向上に寄与していきます。

- ※1. Future OCR®はフューチャーアーキテクト株式会社の登録商標です。
SG システムが提供する同サービス名称は、「Biz-AI×OCR」です。
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000434.000004374.html>
- ※2. 給報のうち「明細書」のみの読み取り実績
- ※3. 国税庁「令和3年分 民間給与実態統計調査」
<https://www.nta.go.jp/publication/statistics/kokuzeicho/minkan/gaiyou/2021.htm>
- ※4. 「令和4年度(2022年度) 地方税における電子化の推進に関する検討会 とりまとめ」
<https://www.eltax.lta.go.jp/news/06523/%E6%9C%AC%E6%96%87.pdf>
- ※5. 参考プレスリリース
給与支払報告書を対象とした AI-OCR サービスの提供を開始
～AI による非定型帳票の解析とデータの自動入力によりお客様の業務省力化を支援
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000443.000004374.html>

■SG システム株式会社 概要

代表者:代表取締役社長 谷口 友彦
設立:1983年2月17日
事業内容:情報システムに関する企画、設計、開発、保守、運用業務等
所在地:京都府京都市南区上鳥羽角田町25
URL:<https://www.sg-systems.co.jp>

■フューチャーアーキテクト株式会社 概要

代表者:代表取締役社長 神宮 由紀
設立:2016年4月1日
所在地:東京都品川区大崎1-2-2
事業内容:ITを武器とした課題解決型のコンサルティングサービスの提供
URL:<https://www.future.co.jp/architect>

■本件に関するお客様からのお問合せ先

フューチャーアーキテクト株式会社
お問い合わせフォーム:https://www.future.co.jp/apps/contact/fai/service_solution_entry.php

■本件に関する報道機関からのお問合せ先

フューチャー株式会社 広報担当:清水、石井
TEL:03-5740-5721
お問い合わせフォーム:https://www.future.co.jp/apps/contact/corp/press_interview_entry.php